

野生動物（イノシシ、アライグマ等）による農作物被害が増加しています。田畑の農作物が野生動物の餌になると個体数および被害が増加します。野生動物の被害を受けやすい作物を栽培する際は、被害防止対策をお願いします。

野生動物から 農作物を守りましょう



問い合わせ 産業振興課農政担当



被害を受けやすい作物

- いも類
- スイカ
- トウモロコシ
- 水稻
- 落花生
- イチゴ
- 果樹類



被害防止対策

イノシシ、ニホンジカ

電気柵および金網等で栽培場所を囲んでください。

アライグマ、ハクビシン

電気柵およびネット等で栽培場所を囲んでください。

鳥類

防鳥ネット等で栽培場所を囲んでください。

※身を隠せるやぶ・草むら・収穫後の残りがす・放置果樹等を減らすことも有効な対策です。

対策費用の一部を補助します

対象 市内の農用地に被害防止柵を設置する、農用地の所有者または利用権の設定者で市税に滞納の無い人

対策費用 電気柵および金網やネット等の物理的に侵入を防ぐ防護柵の購入および設置費用

補助金額 対策費用の2分の1（上限2万円）

申請書類 申請書、設置場所の案内図および現況写真、見積書等の概算費用が分かる書類

申し込み 4月8日（火）以降に、電子

申請または申請書類を直接担当へ
※予算がなくなり次第終了となります。

※申請書は担当窓口で配布、または市ホームページからダウンロードできます。

※交付決定前に購入および設置した防護柵の費用は補助を受けられません。



原島明日咲ちゃん（2歳8か月）



山本優翔ちゃん（1歳7か月）



渡部碧斗ちゃん（1歳7か月）

わが家の
愛撮る

お子さんの写真を掲載しませんか？
電子申請で簡単に投稿できます。→

編集室

およそ1年務めてきた広報担当を今月をもって離れることとなりました。取材を通してたくさんの方たちと一緒に仕事ができたことは私にとって深い学びがあり、貴重な経験となりました。

また、市の魅力をSNSやフォトコンテストを通して発信できたことも、思うように進まず苦戦したこと、も、全てが自分を成長させるステップアップだったのだと思います。

市民の皆さんのこの春からの生活が、新たな扉を開き希望にあふれた日々になることを願っています。

（K）

日高市くらしの便利帳2025を発行しました



ページ数 112ページ

配布方法

4月上旬から30日（水）までに、ポストに投函します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

